

vol. 2217

【発行】大分県高等学校教職員組合教宣部 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館  
TEL / (097) 556-2838 FAX / (097) 556-8998 MAIL / ohtwu@view.ocn.ne.jp

# 大分県高教組情報

【発行者】大野 真二 【印刷】佐伯印刷(株) 【売 価】30円(組合員の購読料は組合費の中に入れて徴収しています)



今号の掲載内容 (掲載順)

- 2020年新春メッセージ

## 2020年新春メッセージ

### 学校をめぐる諸課題の解決、公平公正な社会の実現に向け、組織の総力を結集しよう

大分県高等学校教職員組合 執行委員長 大野 真二

あけましておめでとうございます。

昨年は、「働き方改革」という言葉が社会的に定着した年でした。ところが、学校現場の厳しい勤務実態は一向に改善された実感がなく、逆に学校は「ブラック職場」という認識が社会に広がった年となった感があります。しかしながら、このギャップは「働き方改革」という言葉を、単に「休みを取りやすくする」と狭く解釈していることから生じているように思われます。

たとえば大学入試共通テストについて、わたしたちは英語民間試験や記述式の導入に対して、問題点を指摘し改善を求めていましたが、どこかに「どれだけ反対しても、もう決まったことだしなあ」とあきらめがあったのではないのでしょうか。ところが、昨年9月以降、様々な問題点が広く社会的に知られるようになると、文部科学大臣の失言が火をつけた感もありますが、一転して導入延期となりました。超勤など過酷な学校の現状も、「どうせ変わらない」と考えるのではなく、これまでの慣習や考え方を変えることで打破しようというのが、本来の「働き方改革」ではないのでしょうか。

昨年末の臨時国会での給特法改正によって、多忙期に延長した勤務時間を長期休業中に割り振りし、まとめ取りの形で勤務時間を変更する「一年単位の変形労働制」の導入が可能とされました。今後は、2020年度中に各都道府県の条例が改正され、2021年4月に実施という日程が示されています。しかし、この日程は文科省の考えているものであり、条例改正に対して、わたしたちは労働者側として協議を求めますし、また条例が改正されても、制度の実施には様々な課題の解消が条件となっています。

もともと、わたしたちの求めているものは、みんなが定時に帰れる職場です。残業には手当が支給されるのが社会的な常識ですが、教育職の場合は給特法によって残業自体がないことにされています。48年間手つかずであった給特法が改正されることを機として、職場の勤務実態を改善につなげましょう。

今年は解散総選挙が予想されています。とりあえず「憲法を変えた」という実績だけがほしい安倍首相は、政権の延命を図ることでしょう。わたしたちが求める平和と民主主義を実現するためにも、8年目を迎えた「悪夢のような」安倍政権(もしくは安倍後継政権)を打倒するため、来る総選挙にとりくみましょう。

わたしたち教職員の勤務労働条件の改善はもちろん、学校をめぐる諸課題の解決、公平公正な社会の実現に向け、今年度も、高教組は組織の力を結集してとりくむことを確認し、年頭のあいさつといたします。

2020年の初頭にあたり、連帯する組織と議員から多くのメッセージが寄せられました。次ページより掲載しています。

## 憲法・子どもの権利条約の理念のもと、子ども・学校現場の実態をふまえた教育改革を

日本教職員組合 中央執行委員長 岡島 真砂樹

大分県高等学校教職員組合のみなさま、あけましておめでとうございます。

昨年は、台風15号、19号など自然災害が相次ぎ、広範囲にわたり甚大な被害をもたらしました。日教組は、各単組と連携し被災状況を把握するとともに、「災害救援カンパ」にとりくみました。組合員のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

格差社会における子どもの貧困、暴力・虐待、いじめ・不登校等、子どもの命や人権が脅かされています。教職員間のハラスメント・暴行事件も起こっており、私たちは改めて自らの人権意識を問い直すとともに、すべての子どもにゆたかな学びを保障するインクルーシブな学校づくりをすすめていかなければなりません。

先の臨時国会で給特法改正案が成立しましたが、学校における長時間労働の是正は待ったなしの課題です。大幅な業務削減、定数改善など学校現場が実感できる具体的改善策を求めていかなければなりません。教材研究や授業準備の時間等、教職員の時間的・精神的なゆとりが必要不可欠です。教職員のゆとり・やりがいを取り戻すため、日教組・単組一体となつてとりくみをすすめていきましょう。

すべての子どもたちに平和で民主的な社会を引き継ぐため、憲法・子どもの権利条約の理念のもと、子ども・学校現場の実態をふまえた教育改革を求め、とりくみを強化していきましょう。

## 「働くことを軸とする安心社会」の深化に向けて

日本労働組合総連合会・大分県連合会 会長 佐藤 寛人

2020年、新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃からの連合大分運動に対する皆様のご理解とご支援に改めて御礼申し上げます。

連合は、新たな連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会 ーまもる・つなぐ・創り出す」を策定しました。それは、私たち労働組合が日本の直面する課題に向き合い、近未来図を描き示そうとしたことにほかなりません。

連合がめざす社会は、働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通じて社会に参加でき、社会的・経済的に自立することを軸とし、それを相互に支え合い、自己実現に挑戦できるセーフティネットが組み込まれている活力あふれる参加型社会です。加えて、「持続可能性」と「包摂」を基底に置き、年齢や性、国籍の違い、障がいの有無などにかかわらず多様性を受け入れ、互いに認め支え合い、誰一人取り残されることのない社会です。

連合結成30年の節目を機に「私たちが未来を変える」という決意のもと策定したこの社会像の実現に向けて、運動をさらに強化していかなければならないと思います。

今年も高教組の皆さんの絶大なるご理解とご支援をお願いして、年頭のご挨拶とします。ともにがんばりましょう。

## いよいよ正念場!! 平和憲法を守り抜く

大分県平和運動センター 議長 佐藤 義朗

大分県高等学校教職員組合のみなさん、新年明けましておめでとうございます。

また、平素より大分県平和運動センターのとりくみに対して、大野委員長を先頭に高教組一丸となつてご理解・ご協力をいただいていることに心からお礼を申し上げます。

さて、2019年は12年に1度の一大政治決戦の年でした。2月の九重町議会議員選挙を皮切りに統一自治体選挙がスタートし、7月の第25回参議院議員選挙までの間、長期に及ぶたたかいにより、県平和センター推薦候補の全員が勝利できましたことに感謝申し上げます。

2020年は、昨年の第200回臨時国会での野党による「桜を見る会」をめぐる追求などにより、遅くとも東京オリンピック後には解散総選挙が想定されることから、真っ向から安倍一強政権と対峙し「戦争のできる国づくり」をさせないために、平和憲法を守り抜かなければなりません。大分県平和運動センターもみなさんと全力でとりくんでいくことをお誓いし、新年のあいさつといたします。

## これからの社民党を考える

社会民主党大分県連合 代表 久原 和弘

大分県高教組の組合員ならびにご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。先の第25回参議院選挙では、多くの方々のお力で、比例区「吉田ただとも」を復活させていただきました。大分県では社民党の獲得票は15.51%でしたが、全国的には2.09%と政党要件の2%は達成したものの、かろうじて首の皮一枚残った状態です。自民党が参議院選挙で獲得した比例の総得票数は、有権者のわずか16.7%、有権者の6人に1人の支持で、過半数以上の議席をとっています。私は昨年の高教組情報新春号でかつて民主主義は革命やクーデターによって死んだが、現代の民主主義の死は選挙から始まると述べました。アメリカのトランプ大統領しかり、日本の安倍首相も相次ぐ官僚の辞任、森友・加計両学園問題、そして「桜を見る会」の問題、これで安倍首相が退陣しないところが日本政治の大きな問題点です。次期衆議院選挙では私たち一人ひとりの力で政治を変えようではありませんか。新しい1年が皆様にとって、充実した実り多き年となることを祈念し、新年の挨拶とします。

## この機を逃さず、学校現場の働き方改革を実現させる

社会民主党 衆議院議員 吉川 元

大分県高教組の組合員、そしてご家族の皆さん、新年あけましておめでとうございます。昨秋の臨時国会、皆さんの労働条件にも大きな影響を与える大学入試での英語の民間試験利用の問題、そして教員の長時間労働是正のための給特法改正案が審議されました。英語の民間試験は何とか延期させることができましたが、学校現場の負担増については、今後も強く警鐘を打ち鳴らしていかなければと思っています。また、給特法改正案は、校内での業務をすべて「在校等時間」として勤務時間管理の対象とする一方、超勤4項目以外は相変わらず、不払い労働という矛盾を抱えています。長時間労働は、教職員の定数増と業務の抜本的な削減を通じてしか是正できないことを明確にし、この機を逃さず、皆さんの働き方改革を実現させる覚悟です。

最後になりますが、組合員の皆さんにとって、本年が実り多き1年になりますことを祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

## 「憲法を活かす政治」「支え合う社会」の実現を

社会民主党 参議院議員 吉田 忠智

新年おめでとうございます。昨年は、皆様方のご支援により3年ぶりに参議院の議席を奪還することができました。選挙も含め、この間のご支援ご指導に心から感謝申し上げます。昨年の参議院選挙では、安倍政権打倒の足がかりを作ることではできませんでしたが、自民党を過半数割れに追い込むと共に、改憲勢力を3分の2割れに追い込むことができました。昨年の臨時国会では、経済産業大臣や法務大臣が辞任し、大学入学試験における民間英語検定試験の延期など、安倍政権もほころびが出てきています。来る衆議院選挙では、社民党の議席増と小選挙区における野党一本化を追求し、政権交代への道筋を作るとともに、安倍政権が目論む憲法9条改悪を阻止しなければなりません。併せて、「憲法を活かす政治」「支え合う社会」の実現を通じて、不公平税制是正と年金・介護・医療・子育て・教育の充実、働く仲間の命と生活権利を守る政策制度の前進、地方の再建、脱原発に向けたしくみ作り、辺野古新基地建設阻止、米軍基地の縮小撤去、日米地位協定の抜本改定など諸課題の前進に向けて、誠実に行動していく決意です。

一層のご支援ご指導をお願い申し上げますと共に、本年が皆様方にとりまして希望の持てる年になりますように祈念申し上げます。年頭のあいさつにさせていただきます。

## 「まっとうな民主主義」を取り戻す

立憲民主党 衆議院議員 横光 克彦

大分県高教組の皆様、そしてご家族の皆様、新年おめでとうございます。

子どもたちの豊かな学びの場を守り、そして子どもの未来をまもるために「教え子を再び戦場に送るな」をスローガンに、平和教育を行っている皆様に心より敬意と感謝を申し上げます。

2019年11月来日されたローマ教皇は、被爆地である長崎と広島から「核兵器は国家の安全保障への脅威から私たちを守ってくれるものではない」と戦争の悲惨さと核兵器使用・保有の恐怖を訴えられました。

私も、日政連副会長として、平和と民主主義を守り、高教組の抱える数多くの課題にも引き続きとりくみ、皆様のお力になれるよう力を尽くしてまいります。

最後になりますが、本年が皆様にとりましてより良い年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 学校で働くすべての人の「働き方改革」に向けて

立憲民主党 参議院議員 水岡 俊一

あけましておめでとうございます。日夜子どもたちのために奮闘されている教職員の方々に心より敬意を表します。

昨年、改正給特法が成立し、教員の勤務の上限時間がより徹底されることとなりました。これを機に、働き方改革を進めていかねばなりません。この法律自体には業務削減についての規定がないので、校長、教頭も含めた全教職員が業務削減に努めることが求められます。また、2021年からは1年単位の變形労働時間制を学校現場に導入できることとなりました。介護や子育てなど個々の事情に応じた適用に、学校はとりくまなければなりません。

文科委員会では、教員の時間外勤務に一切賃金が支払われていない不合理性を日政連議員が明らかにし、給特法の抜本的見直しを文部科学省に約束させました。今後も動きを注視し、定数改善などに向けたとりくみを続けます。

現場のみなさんが子どもと向き合える時間を少しでも増やせるよう、この一年も頑張ることをお約束いたします。

## ともに一人一人が輝く社会を取り戻そう

立憲民主党 参議院議員 那谷屋 正義

大分県高教組の皆さまの日頃からのご支援・ご指導に感謝するとともに、新年が皆さまにとって素晴らしい1年になりますよう心からご祈念申し上げます。

昨年秋の第200回臨時国会は、甚大な台風等の被害からの復興対策が急を要する中で、消費税増税、関電問題など当初から波乱含みでありましたが、2大臣の辞任、文科大臣の身の丈発言、そして「桜を見る会」と、長期政権のゆるみ、驕りが続々と発覚しました。特に「桜を見る会」については、またしても政府・与党は、忖度、隠蔽、改ざん、嘘の答弁の繰り返して、まったく説明責任を果たしませんでした。

一方、教職員の働き方改革と称して、給特法改正案が提出され、日教組執行部と日政連議員団は連日、綿密な議論をして対応を図りました。また、野党が一体となり大学入試改革での英語民間試験の導入、国語・数学の記述式問題の導入の矛盾点と不公平さを暴き出し、英語は先送り決定、記述式問題も「検討して結論を出す」ことを勝ち取りました。

安倍政権の暴走に歯止めをかけ、真に国民の要請に応えるべく政権交代をめざして全力でとりくみます。ともに一人一人が輝く社会を取り戻せるように頑張りましょう！

## 子どもたちのための教育政策の推進を

参議院議員 安達 澄

大分県高等学校教職員組合の皆さん、明けましておめでとうございます。

昨夏の参院選の際には、多大なるご支援をいただき、おかげさまで初当選を果たすことができました。改めて、この場をお借りし、心よりお礼を申し上げます。

さて、昨年末の臨時国会でいわゆる「給特法」の改正法が成立するなど、教員の皆さんの働き方を見直すことが国レベルでもようやく始まりました。内容としてはまだまだ不十分です。教員の長時間労働を是正するには、教員の定数増や教育予算の拡充とセットでなければ、抜本的な解決につながらないことは言うまでもありません。

私も立法府の一員として、皆さんと一緒に子どもたちのための教育政策の推進に、これからも全力でとりくむこととお約束いたします。

最後に、組合の皆さん、そしてご家族にとりまして、より良い1年になりますことをお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 皆さんの期待に応えます

大分県議会議員 尾島 保彦

新年明けましておめでとうございます。

昨年春の県議選では、大変お世話になりました。皆様方の日ごろからのお支えにより、無投票ではありましたが、無事3選を果たすことができました。引き続き県議として、皆様方の期待に応えられるよう頑張りますので、今後ともよろしくお祈りいたします。

さて、教職員の「働き方改革」についてですが、県立学校にタイムレコーダーが導入されてから1年が経過し、時間外勤務時間の比較実績が報告されています。減少傾向にあるようですが、8月、9月は月平均で40分、10月でも3時間程度で、1日にするとほんのわずかな削減しかになっていません。「働き方改革」をはじめ、学校現場の抱える課題に対して、真に必要なものは何なのか、これからも皆様方の声をもっと聞き、しっかりと受け止めて県政の場で役割を果たしていきたいと思っています。

おわりに、大分県高教組のさらなるご発展と皆様方のご多幸・ご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とします。

## 憲法改悪を許さず、平和・人権・環境を守り、共生社会を実現するために

大分市議会議員 高野 博幸

新年明けましておめでとうございます。

平素から、あたたかいご指導・ご鞭撻いただいておりますことに、感謝とお礼を申し上げます。本年も新たな気持ちで皆様のお役に立てるようがんばってまいりますので、よろしくお祈りいたします。

さて、雇用が劣化し格差が広がるなかで、子どもの貧困の問題が顕在化しています。本人の責任ではない生まれ育った環境によって、人生のスタート以前の段階から不利な条件を押し付けられ、学習や医療、就職の機会など、当たり前な権利を奪われることがあってはなりません。世代を超えて格差を再生産し固定化することにつながる教育の場の格差に反対し、全ての子どもたちに公平な学習の機会を保障することが絶対に必要です。今後とも憲法改悪を許さず、平和・人権・環境を守り、共生社会を実現するために、皆さまと共にごがんばってまいります。

結びに今年1年が皆様にとって、よい年になりますように祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

## 高教組運動と一体的なとりくみを

大分県高等学校退職教職員協議会 会長 藤嶋 弘史

新年明けましておめでとうございます。

高教組組合員みなさまには、健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より高退教のすすめるとりくみに、ご理解とご支援をいただき心より感謝申し上げます。

3月には、日退教九州ブロック学習会と定期総会が地元大分市で開催されます。日退教の運動方針にそったとりくみのブロック内各県の意思統一と相互の親睦をはかる活動となります。

高退教は、高教組との連携を強め、退職後の生活の向上と老後の安定を追求するとりくみを、現職者との共通した理解のもとでのとりくみとし、更に強化させたいと考えています。そのためにも高退教が希望ある組織として、加入してよかったと思われるようなとりくみを工夫するなどの努力で組織の力量を高め、現退一致のとりくみの推進につなげたいと思っています。

最後になりますが、高教組の皆様、ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

# あけましておめでとうございます

大分県高校生協は、教職員の福利厚生に一端を担う相互扶助組織とする職域生協として、組合員の安全で安心できる豊かな暮らしを求め、ともに支え合う共生社会の実現のために、職員一丸となってがんばっています。本年も大分県高校生協のご利用とご協力をお願いいたします。

- 共同購入
- 指定店・協力店  
紳士服 メガネ 宝石 文具/事務機 絵画 高麗人参  
豚肉加工品 白蟻予防/駆除 住宅/マンション 塗装  
住宅機器 リフォーム デザイン/印刷/翻訳  
ガソリン エンジンオイル 電解水素水浄水器 他
- 旅行・航空券
- 指定整備工場
- 葬祭事業
- 共済・保険事業
- クレジットカード
- オンラインショッピング (PC・家電・書籍等)

協同の輪をひろげ、組合員のくらしと仕事を総合的にサポートする  
平和で安心して暮らせる社会の実現をめざして

## 大分県高等学校生活協同組合

理事長 大野 真二  
専務理事 三重野 修次

大分市大字下郡496-38 大分県教育会館内  
TEL : 097-556-4666 / FAX : 097-556-9388  
URL : www.oita-koseikyouschool-info.jp

あんしん むすぶ  
**教職員共済** <http://www.kyousyokuin.or.jp/>

あけましておめでとうございます

**教職員共済は、「教職員」だけがご加入いただける共済生協です!**

教職員共済とは

- 厚生労働省の認可を受けた、共済事業を行う生協です。
- 教職員・教育関係者だけが加入できる共済生協です。
- 教職員を組合員とする、教職員と家族を守るための共済生協です。

**「教職員」の皆さまの生活をトータルサポート!**

総合共済	トリプルガード (団体生命共済・医療共済)	レスキューズリー (交通災害共済)	自動車共済
火災共済 (住宅災害等給付金付火災共済)	新・終身共済 (終身生命共済)	年金共済 (年金共済・遺族年金共済)	車両共済 (車両保険)
自然災害共済			

厚生労働省認可  
**教職員共済生活協同組合 大分県事業所** 大分市大字下郡 496-38 大分県教育会館 2F  
TEL : 097-556-4300  
所長 横道信哉 FAX : 097-556-4441

あけましておめでとうございます

旧年中の労働金庫に対する一方ならぬご愛顧に対し、深く感謝申し上げます。

ろうきんは、これからも協同組織の福祉金融機関として、働く人の夢と幸せの実現を目指してまいります。

本年もよろしくお祈りいたします。

**九州労働金庫大分県本部**  
本部長 山本新彦

大分市寿町 1-3 TEL : 097-536-2840

**カーライフローン  
キャンペーン**

キャンペーン実施中です!  
(2020年1月6日～2020年4月30日)  
詳しくは、お近くの営業店へご確認ください。

# 謹 賀 新 年

あけましておめでとうございます。  
旧年中に組合員の皆さんからいただいたご厚情に熱く感謝申し上げます。  
私たちは「教え子を再び戦場に送るな!」の不滅のスローガンのもと、頑なに憲法といのちを守るとりくに邁進してまいる所存です。  
皆様の今年一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

高教組本部一同



執行委員長	大野 真二
副執行委員長	長井 剛
副執行委員長	瀬尾 彰一
書記長	利光 祐二
書記次長	窪田 一真
執行委員	後藤 昌幸
執行委員	茨木 里香

執行委員	仁木 史絵
書記	葛城美華子
書記	田邊智恵美
書記	野村 宏美



\*\*\*\*\*

特別執行委員	則松 佳子 (日教組副執行委員長)
特別執行委員	尾島 保彦 (大分県議会議員)